

1月10日(火)、太子祭(山の手2 大田原神社)



★高齢者の交通事故防止

- ・夕方からは明るい服装と反射材を着けましょう
- ・道路を横断する際は必ず止まって左右を確認しましょう
- ・道路の斜め横断は絶対しない
- ・高齢者の夜間外出は控えましょう
- ・高齢者に優しい3S(スリーエス)運動を心がけましょう
- ・全席シートベルトを着用しましょう

生活環境課交通対策係 TEL (23) 8832

通常業務(平日:月～金曜日) 午前8時30分～午後5時15分

● 主な内容 ●

総合	2～6
子育て支援券(子育てチケット)、 教育委員会だより⑤、教育関係臨時職員募集 ほか	
お知らせ	7～16
天文館・自然観察館	17
図書館・統計	18
芭蕉の館・彫刻周遊	19
ハーモニホール	20
市歌	21
フォトスケッチ	22



大田原市総合計画後期基本計画案に関する意見公募（パブリックコメント）の結果の公表について

大田原市総合計画「新大田原レインボープラン」後期基本計画案について意見公募（パブリックコメント）を実施したところ、生活環境の向上に関する要望など計17件のご意見が寄せられました。

寄せられたご意見の内容と、それに対する市の方針を次の方法で公表しますのでご覧ください。

●公表方法

①市ホームページ

☞<http://www.city.ohatawara.tochigi.jp>

tochigi.jp

②政策推進課（大田原地域職業訓練センター内）、湯津上支所、黒羽支所および各地区公民館

※各施設での閲覧時間は土・日・祝日を除く午前8時30分から午後5時15分まで

●公表期間

2月1日（水）から2月29日（水）まで

■問い合わせ

政策推進課政策企画係

TEL (23) 8701

子育て支援券（子育てチケット）をご利用ください

子育て環境の向上を図りましょう

市では、市民総参加による子育て環境向上のため、平成19年10月1日から「子育て支援券（通称 子育てチケット）」事業を実施しています。

この事業の概要について改めてお知らせします。

●事業内容

平成18年4月から始まった大田原市金券制度は、市内の消費拡大による経済効果および景気の浮揚を図ることを目的に導入されました。

平成19年10月から始まった新しい子育てチケットは、これに加えて子育て支援などの社会貢献をお願いします。

市民の皆さんが子育てチケットを使用すればするほど、市の子育て支援の資金が増えていく制度となっています。皆さんが使用した子育てチケットを取扱店が換金する際に1%の手数料として負担していただき、その手数料を市の子育て支援基金に積み立てます。市もそれと同額を同じ基金に積み立てます。

積み立てられた基金は、市の子育て支援事業や少子化対策事業などの費用に充てられるもので、全国的にも例を見ないと思われる制度です。

市民の皆さんには、少しお手数をおかけしますが、ぜひ子育てチケットを購入していただき、チケットで買い物をする事で、社会貢献をお願いいたします。

●子育て支援券ギフト包装について

贈って喜ばれ、贈られてうれしいギフト包装を行っています。

・冠婚葬祭や季節の贈りもの、お祝い事に（御祝、内祝、志）
・イベントや大会の賞品に（賞品、景品、参加賞）
・ちょっとした御礼をしたい時に（御礼、謝礼）

景品、参加賞）
・ちょっとした御礼をしたい時に（御礼、謝礼）

●チケット取扱店の募集

子育てチケットの取扱店を募集しています。現在市内で558店舗の協力をいただいておりますので、登録は随時受け付けていますので、ぜひご協力をよろしく願います。

●チケット販売所

【市の機関】

商工観光課、下水道課、大田原図書館、湯津上支所、黒羽支所、両郷出張所、須賀川出張所

【市の施設と関係団体】

勤労者総合福祉センター、ふれあいの丘、道の駅那須与一の郷、大田原商工会議所、湯津上商工会、黒羽商工会

【取次ぎ販売】

市立保育園、各地区公民館

●Q&A

Q 子育て支援券の種類は？

A 1000円券と10000円券の2種類となります。

Q つり銭は出ますか？

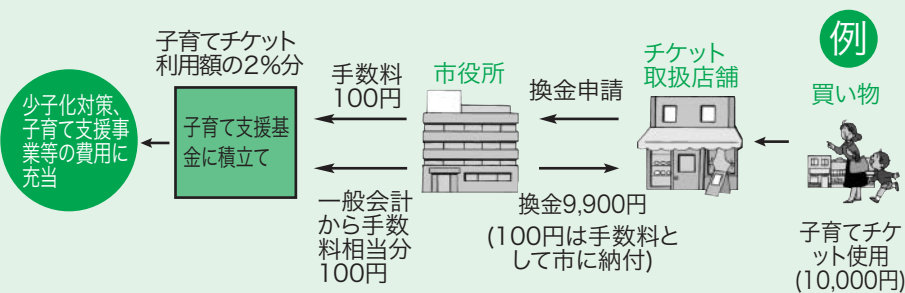
A つり銭は出さないこととなっております。買い物金額が1000円未満の時は現金でお支払いください。（子育てチケットの裏面に明記）

Q 旧金券（500円券）の使用期限が、発行日から1年以内となっておりますが？

A 使用期限は流通を促すため設定されていますが、今後も運用規程により1年を過ぎても使用および換金できます。お早めにご利用ください。

Q 新たに取扱店となりたいのですが？
A 商工観光課までご連絡ください。詳細についてご説明に参ります。

大田原市子育て支援券(子育てチケット)の使用イメージ



■問い合わせ

商工観光課商業振興係

TEL (23) 8709

教育委員会だより ⑤ 公民館の活動状況

シリーズで教育委員会の事務事業を紹介しています。

今回は、公民館の活動状況について、紹介します。

大田原市の公民館は中央公民館と地区公民館11館で構成されています。

中央公民館

公民館運営審議会、地区公民館の連絡調整に関すること、公民活動の推進、公民館活動推進員(自治公民館長)の委嘱、大田原市自治公民館連絡協議会の指導育成、自治公民館建設費補助等に関することなどを行っています。

成人式、市民憲章推進大会、体育事業(ソフトボール・バレーボール)、花いっぱい運動の推進事業、市子供会育成会などの事業も中央公民館の仕事です。

地区公民館

地域の社会教育施設として、地域住民の生活文化の向上と地域連帯感を高めて地域づくりをする拠点です。基本的に地区公民館には館長(市職員)・社会教育指導員(非常勤職員)・管理人(非常勤職員)が配置されています。

市民一人ひとりが自主的な学習活動をを通じて、自己実現を図るための機会と情報・条件整備、日常生活圏

における住民の皆さんの身近な学習や交流活動の場として機能できる条件整備に努めています。

地区公民館の紹介

※今回は11館のうち3館を紹介し、残り8館は4月1日号で紹介いたします。

○大田原東地区公民館

(若草1・1287・1)
TEL (24) 2777



施設(平成4年建築)
多目的ホール、第1・2会議室、和室、調理室、談話コーナー

○大田原西地区公民館

(浅香3・3578・747)
TEL (23) 8719



勤労者総合福祉センター内
(東日本大震災のため移転中)

○金田北地区公民館

(市野沢1988・1)
TEL (23) 3253



施設(平成15年建築)
多目的ホール、第1・2・3会議室、調理室、ロビー、グラウンドゴルフ場、ゲートボール場2面

問い合わせ

教育委員会中央公民館
TEL (98) 7080

農畜産物損害の賠償

東京電力福島第一原子力発電所の事故に伴う放射性物質の流出による農畜産物損害の賠償には「被害の申し出」が必要です。

●対象となる被害内容

- ・農畜産物の出荷停止および出荷自粛による場合
- ・風評被害などにより価格が下落した場合

※被害額を算定するためには被害を証明する資料が必要になります。

■問い合わせ

J A・酪農協・開拓農協(取りまとめ団体)

市農政課農産園芸係
TEL (23) 8292

市農林整備課林業振興係(きのこ等)

TEL (23) 8126
TEL (23) 2151
TEL (23) 2151

災害がれき類の受け入れを延長

東日本大震災に伴うがれき類の受け入れを2月25日(土)まで延長します。

搬入の際には許可書が必要となりますので、事前に生活環境課へ申請のうえ、指定日に搬入してください。

なお、これ以降の延長の予定はありませんので、お早目の対応をお願いします。

●申請期間

2月24日(金)まで
午前8時30分〜午後5時15分
※土・日・祝日を除く。

●申請場所

生活環境課(本庁舎北側別棟1階)

●提出書類

- ・災害がれき類持込み申請書(搬入量、搬入方法を確認します)
- ・り災証明書の原本(家屋の場合)
- ・被災写真(全景、申請する被災部分)
- ※申請書類を審査後、当日許可書を交付します。

●受入期間

2月8日(水)・11日(土)・22日(水)・25日(土)

●受入場所

サイプレスニュータウン南側(松木沢)

●受入物件

石(大谷石など)、瓦、コンクリート、木材

■問い合わせ

生活環境課生活環境係
TEL (23) 8706

市民税・県民税申告のご案内

申告期間は2月14日(火)～3月15日(木)



市民税・県民税は、私たちの日常生活に身近なかかわりをもつ県や市の仕事のための費用を、住民がその負担能力(所得)に応じて分担し合うという性格の税金です。

申告の必要な皆さん一人ひとりが自ら所得を申告し、所得に応じた税負担をしていただくことは、すべての方の課税の公平性を維持するために必要不可欠です。

申告が必要な方

市民税・県民税の申告が必要と思われる方には、あらかじめ市から通知を出していますが、通知を受けていなくても次のような方は申告をしてください。

平成24年1月1日に大田原市に住所があり、

- 平成23年中に事業所得や地代・家賃などの不動産所得、土地などの譲渡所得、その他所得があった方。
- 給与所得がある方で、「給与支払報告書」が勤務先から市税務課に送付されていない方(勤務先にご確認ください)や平成23年中に退職した方。
- 給与所得のみで、雑損控除、医療費控除、寄附金控除を受けようとする方

○年金所得のみで、人的控除以外の控除(社会保険料控除、生命保険

料控除、医療費控除など)を受けようとする方

申告が不要な方

- 税務署に所得税の確定申告をする方
- 昨年の所得が年末調整をした給与所得のみの方
- 昨年の所得が年金所得のみの方(人的控除以外の控除を受けようとする方を除く)

※給与所得、年金所得ともに、給与支払者または年金保険者から給与、年金支払報告書が市に届いている場合に限りません。

その他申告が必要な場合

- 児童扶養手当、保育園の入園などの手続きをする方や、市営住宅に入居している方は、所得の状況を示した各種証明書の提出が必要になります。これらの証明書の交付を受けるためには申告してあることが必要です。
- また、国民年金の免除申請、国民健康保険加入者の保険税の軽減を判定する際にも申告をしてあることが必要になります。必ず申告してください。

申告に必要な書類

○申告書(申告会場にも用意してあります)

○印鑑および預金通帳(口座番号が確認できるもの。所得税が還付になる場合必要となります)

○源泉徴収票(原本。写しは不可)

○所得金額が分かる書類(給与支払証明書・収支内訳書など)

○所得控除を受けるための書類(生命保険料・地震保険料・旧長期損害保険料・国民健康保険税・介護保険料・後期高齢者医療保険料・国民年金保険料・身体障害者手帳・医療費などの領収書または証明書)

○不動産所得がある方は、固定資産税の課税明細書または市税務課発行の申告用名寄公課資料(無料)などを受けた方が一定の施設・居宅サービスを利用したときの自己負担も含まれます。控除を受けるときは領収書の添付が必要です。

○医療費控除を受けようとする方は、事前準備として、領収書などでその年中に支払った医療費総額を計算してきてください。

○医療費控除を受けようとする方は、事前準備として、領収書などでその年中に支払った医療費総額を計算してきてください。

申告するときの注意事項

○市税務課や各支所の窓口では申告できませんので、必ず指定会場で申告してください。(ただし、収入のない方の申告を除く)

○受付時間

午前の部 午前8時30分～11時30分
午後の部 午後1時～4時

○混雑を軽減するため、次ページの表のとおり受付日と会場を指定します

たので、ご協力をお願いします。

○順番は申告内容により変更になる場合もありますので、ご了承ください。

農業所得を申告するとき

○事前に収支内容をまとめてお持ちください。収支内容をまとめていないと、実際にかかった経費も必要経費として認めることができません。思いがけない課税が発生する場合があります。日ごろから記帳するよう心がけ、スムーズに申告ができるよう事前準備をお願いします。

○お持ちいただくもの

- ・収支内容をまとめたノート
- ・根拠となる領収書(レシートも可)
- ・米等農産物などの販売数量、販売金額が記載してある明細
- ・農業に関する交付金・助成金などの通知
- ・通帳(平成23年1月～12月までの取引内容が記載されているもの)
- ・取得価格が10万円以上の農業用資産を事業用として新たに取得したり他から転用した方は、減価償却の方法により経費計上することとなりますので、農機具などの名称、取得年月、取得価格を確認しておいてください。(農業用資産を廃棄した場合は廃棄年月を確認しておいてください。)

○経費として認められるものはあくまで農業をするうえで負担したものでのみです。毎年、家庭用で支払

つたものを含めて経費計上する方も見られますので、ご注意ください。
 ○農地をすべて貸付、小作料として現金やお米で受け取る場合は、農業所得ではなく「不動産所得」として申告が必要になります。その場合、貸地にかかる固定資産税や土地改良費を負担していれば経費となります。

収入のない方の申告

収入のない方で申告書を自書することができず、申告書に必要事項を記入押印して申告会場や市税務課窓口へ直接お持ちいただくか、郵送にて市税務課に送付していただくこともできます。申告会場で順番待ちをする手間が省けて大変便利です。会場の混雑の軽減にもなりますので、ご協力をお願いします。

住民税の主な改正事項

○年少扶養親族に対する扶養控除が廃止されました。これに伴い、扶養控除の対象となる扶養親族は年齢16歳以上の扶養親族となりました。
 ○年齢16歳以上19歳未満の者に対する扶養控除については、上乗せ部分が廃止されました。これに伴い、特定扶養親族の範囲が、扶養親族のうち年齢19以上23歳未満の扶養親族となりました。

○上場株式などの配当および譲渡所得などに対する3%軽減税率(市民税1・8%、県民税1・2%)の特例が平成25年12月31日まで延長

となりました。

○寄附金税額控除の適用下限が5千円から2千円に引き下げられました。

東日本大震災に係る雑損控除

住宅や家財などに損害を受けた方は雑損控除を受けることができます。雑損控除を受けられる方は、次の書類を準備してください。

- ・被害を受けた資産、取得時期、取得価格の分かるもの
 - ・被害を受けた家屋の取得価格が分からない場合は、その面積が分かるもの
 - ・被害を受けた資産の取り壊し費用、除去費用、修繕費用などの分かるもの(領収書など)
 - ・被害を受けたことにより受け取る保険金などの金額が分かるもの
 - ・必要に応じ、市から交付を受けた「被災証明書」(写しでも可)
- ※雑損控除の計算は、相当の時間を要するため、時間に余裕をもって会場にお越しただけるようお願いいたします。

ホームページを利用した申請書作成など

○市のホームページで市民税・県民税申告書の様式をダウンロードできます。記載例も参照できますので、ご利用ください。

http://www.city.oharawarakochigijip

問い合わせ

税務課市民税係
 (23)8725



平成23年分市民税・県民税申告日程表

受付日	大田原地区			湯津上・黒羽地区		
	会 場	午前の部 受付 8:30~11:30	午後の部 受付 13:00~16:00	会 場	午前の部 受付 8:30~11:30	午後の部 受付 13:00~16:00
2月	14日(火)	野崎地区 公民館	下石上・野崎	須賀川 出張所	須佐木	
	15日(水)	※野崎研修 センター	薄葉・平沢		須賀川	
	16日(木)		薄葉		川上・南方	須賀川・雲岩寺
	17日(金)	佐久山地区 公民館	佐久山	湯津上支所	北滝	片田
	20日(月)		福原		亀久	矢倉・蛭田
	21日(火)		大神		蛭田	
	22日(水)	親園地区 公民館	親園		湯津上	
	23日(木)	※農村環境 改善センター	花園		湯津上	
	24日(金)		滝沢・滝岡		湯津上	湯津上・小船渡
	27日(月)		中田原		大輪	河原
28日(火)	金田北地区 公民館	中田原・町島・荒井・岡	両郷出張所 ※両郷地区 コミュニティセンター	両郷・川田	中野内	
29日(水)		市野沢	久野又	寺宿・木佐美・大久保		
3月	1日(木)		富池	黒羽支所	堀之内	黒羽田町
	2日(金)	金田南地区 公民館	北金丸	黒羽支所	前田	前田・八塩
	5日(月)		南金丸	湯津上支所	北野上	
	6日(火)		倉骨	湯津上支所	狭原	佐良土
	7日(水)	大田原東 地区公民館	富士見	湯津上支所	佐良土	
	8日(木)		紫塚	湯津上支所	蛭畑	
	9日(金)		末広	湯津上支所	新宿・片府田	片府田
	12日(月)	(昨 年 の 職 業 訓 練 更 に な し た)	美原	湯津上支所	黒羽向町	
	13日(火)		浅香	湯津上支所	余瀬	大豆田
	14日(水)		若草	湯津上支所	蜂巢	桧木沢
15日(木)		大田原地区全地区	湯津上支所	寒井		
				湯津上・黒羽地区全地区		

**インターネットなら便利！
24時間確定申告**

○国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」では、24時間申告書の作成が可能です。
(作成した申告書は印刷して郵送などでも提出できます。)

○e・taxなら3月15日(木)まで24時間申告が可能です。

○e・taxを利用して所得税の確定申告をすると、

- ・最高4千円の税額控除(ただし、19年分から23年分の申告で1回のみ)
- ・国税庁ホームページから電子申告添付書類の提出省略
- ・還付がスピーディー

※e・taxの利用に際しては、開始届出書の提出、電子証明書の取得(手数料が必要ですが)、ICカードリーダーライタの購入などの事前準備が必要です。
詳しくは、国税庁のホームページ(☐www.nta.go.jp)をご覧ください。

●申告期間

・所得税 2月16日(木)～3月15日(木)

●贈与税

・2月1日(水)～3月15日(木)

・消費税及び地方消費税(個人事業者) 4月2日(月)まで

■問い合わせ

大田原税務署

TEL (22)3115

e・tax・作成コーナーヘルプ

デスク
TEL 0570・015901

**市雇用創出総合対策本部の取り組み
教育関係臨時職員募集**

市では、平成24年度の「臨時職員」を次のとおり募集します。

●対象者 原則として満18歳から満60歳までの方で、市内に住所を有する方

●募集内容 下表のとおり

●申込期間 2月16日(木)まで
午前8時30分～午後5時15分

(ただし、土・日・祝日を除く)

●申込方法

申し込みにあたっては、学校教育課(湯津上庁舎内)にある「所定の用紙(登録票)」で手続きをしていただく必要があります。

・最終学歴、職歴(最近の3力所)、雇用保険被保険者番号(過去(現在)に加入の場合)、資格・免許などについて所定用紙にご記入していただきます。

・縦横3cmの顔写真1枚が必要となりますので、ご持参ください。

●選考方法 書類選考し、面接により採用します。

・面接期日 2月27日(月)

・面接場所 湯津上庁舎

●申し込み・問い合わせ
学校教育課 学校教育係

(湯津上庁舎)

TEL (98)7113

【教育関係臨時職員の募集内容】

職種	番号	主な職務内容	募集人員	勤務先	勤務期間 (合計勤務日数)	勤務予定時間 ・賃金	必要とする 免許・資格
技能職	1	児童生徒への生活支援 【学習相談員】	55名程度	市内の小・中学校	4月～ 翌年3月 (200日)	8:30～15:00 (一日5.5時間) 日額5,500円 (時給1,000円)	特になし
	2	教員の補助①(小学校理科の実験・観察の補助) 【理科支援員】	10名程度	市内の小 学校	※更新した 場合		
	3	外国人児童生徒や保護者への 母語(ポルトガル語)を用いての 生活支援 【外国人子女相談員】	2名程度	市内の小 ・中学校	4月～ 翌年3月 ※更新した 場合	週5日、一日4時 間程度 年間800時間程度 (時給1,000円)	
資格職	4	教員の補助② (算数・数学の授業の補助) 【算数(数学)支援助手】	資格職【I】 20名程度	市内の小 ・中学校		8:30～16:30 (一日7.0時間) 日額11,200円 (時給1,600円)	教員免許 ※中学校の場合 は、数学免許が 望ましい。
	5	教員の補助③ (30人以上在籍の小一・小四の 授業と生活指導の補助) 【小一(四)30支援助手】	資格職【II】 20名程度	市内の小 学校	4月～ 翌年3月 (200日) ※更新した 場合	8:30～15:00 (一日5.5時間) 日額8,800円 (時給1,600円)	教員免許
	6	介護が必要な児童生徒への介 助 【学校介護助手】	資格職【III】 若干名	市内の小 ・中学校			介護福祉士、 正・准看護師 免許 など

※平成23年度までに臨時職員の登録をされた方についても、今回の募集に応募する場合は、必ず上記の期間内に、あらためて登録の手続きをする必要があります。

住まい・暮らし

《消費生活センター情報》 二次被害にご注意ください

【事例】

5年程前に、出資すると毎月配当が受けられると勧誘され数百万円出資したが、その後、社長が逮捕され会社が破綻し損をした。最近になってその会社の社員から「差し押さえられていた会社の資産が解除になり、現在、当時の被害者に返金手続きをしている。返金には我が社の顧問弁護士に手続き依頼が必要、〇〇万円振り込んでほしい。」と連絡を受けた。何とか取り返したいと思っていたので振り込みに金融機関の窓口へ出向いたが、消費生活センターへ出向くと言われた。どつという事か。

《最近類似の相談が大変増えています》
・必ず値上がりすると言われ、ほとんど価値のない原野や山林を高値で買ってしまった。
・高額の配当が出るなどと言われ、和牛のオーナー契約をしてしまった。
・高金利で老後の安定した収入が得られる定期預金のような物と勧誘され、未公開株や社債、ファンドを購入してしまった。

過去にこのような被害に遭い、「少しでもお金を取り戻したい」と思っている被害者に対し、「被害金を取り

戻してあげる。」と言う甘い罠を仕掛け言葉巧みに高額な金銭を振り込ませる二次被害が増えており、中には親切を装い自宅まで金銭を受け取りに来ることもあります。

このように勧誘され金銭を振り込んでも被害の回復ができないばかりか、その後も執拗な勧誘と請求を受け続けることにもなりかねません。

実際に被害金を回復するためには、受任契約を結び弁護士に加わったり、裁判所を通して債権の分配に参加したりするなど、自分から行動を起こすしか救済への道はありません。

元社員やその関係者などと称して、消費者の過去の取引情報を知る者が連絡し、あたかも実在するような「協会」や「支援団体」を紹介して契約を勧めるなど、巧みに信用させる手口も見られますが、弁護士でないものが業として返金請求などに関与することは、法に抵触する恐れがあります。

話の内容が具体的に信用しがちですが、以前に取引した際の個人情報情報が流出している恐れも考えられますので、過去に取引があった方は十分注意が必要です。

「早くしないと手遅れになる」などと契約をせかされても、業者のセールストークをうのみにし、慌ててお金を払うことはせず、まずは家族などの身近な人や消費生活センターへご相談ください。

■相談・問い合わせ

大田原市消費生活センター

TEL (23) 6236

くらし情報館情報

不用品登録状況 (1月6日)

◆ゆずりたい ※有料希望は受け付けません

- お母さん・お子さん向け
野崎幼稚園制服、学習机
- 家具・インテリア・電化製品・楽器
スチールベッド、エレクトーン、サイドボード
クロスバイク(健康器具)、シングルベッド
家具調こたつ、レッグマジック(足用トレーニングマシン)
- その他
バスケットゴール、雛人形(7段飾り)、
金太郎人形(ケース入り)、ベンチコート(Lサイズ)

◆ゆずってほしい

- お母さん・お子さん向け
抱っこひも、チャイルドシート、ベビーカー、歩行器
ジュニアベッド、体育着(薄葉小160cm、西原小160cm)
- 家具・インテリア・電化製品・楽器
ミシン、足踏みミシン、地デジ対応テレビ、自転車
炊飯ジャー、マッサージチェア、アップライトピアノ
ノートパソコン、エレキギター
- その他
人台、犬用介護カート、佐久山の郷土史(愛郷炉談)

「不用品登録」利用方法

- ◆ゆずりたい
- 不用品は修繕などが不要で再利用できるもの。
- 展示できる大きさはおおむね、幅および奥行きが

それぞれ60cm未満、高さ2m未満としますが、詳細はお問い合わせください。

- ※搬入は各自でお願いします。
- 展示できない大きなものや、持ち込みができない方は電話で登録をしてください。

◆ゆずってほしい

- 展示してあるものはその場で引き取りができます。
- ゆずってほしい物を直接または電話でご登録ください。

●注意事項

- 登録情報が一致した場合は、ゆずりたい方の電話番号のみをゆずってほしい方にお教えしますので、そのあとは本人同士で交渉を行ってください。
- 交渉の成立、不成立にかかわらず、結果を報告してください。その報告をもって交渉成立の場合は登録内容を抹消します。
- 「無償」としますので金品の要求などはしないでください。万が一、金銭トラブルなどが起きた場合でも、取引に関し責任は負いません。
- 対象は市内在住の個人としますので事業者や法人の利用は固くお断りします。
- 登録内容の有効期限は登録した翌月から3カ月とし、引き続き登録をしたい場合はその旨ご連絡ください。
- ※太字は展示品になります。

■登録先・問い合わせ

くらし情報館 TEL (47) 7379

管理者 大田原市くらしの会

場所 中央1-2-14 あらまち蔵屋敷内

開館日時 2月3日(金)、6日(月)、9日(木)、11日(土)、
15日(水)、19日(日)、22日(水)、27日(月)

いずれも午前10時～午後3時



「欠陥住宅の紛争の現状と対策」講習会参加者募集

●日時 3月8日(木)
午後1時30分～3時30分

●場所 栃木県総合文化センター
第一会議室(ギャラリー棟3階)
宇都宮市本町1-8

●内容

欠陥住宅を巡る諸問題について、紛争の現状とその対策を紹介

●講師 田中峯子氏(弁護士)

●対象・定員 約100名

※どなたでも参加できますので、お気軽にお申し込みください。

●参加料 無料

●申込方法 3月7日(水)までに、県住宅課企画支援担当まで電話で申し込み。定員になり次第締め切り。

●申し込み・問い合わせ

栃木県県土整備部住宅課企画支援担当
TEL 028(623)2483

自動車事故被害者への支援制度について

【自動車事故に遭われた方へ】
重度障害者介護料支給制度

●対象者・支援内容

自動車、オートバイ事故により、脳脊髄、胸腹部臓器を損傷し、後遺障害の程度が次に該当される方

●常時要介護の方

月額5万8570円～13万6880円支給

●随時要介護の方

月額2万9290円～5万4000円支給

【中学生までの交通遺児のために】
育成資金貸付制度(無利子)

●対象者・支援内容

保護者の方が自動車、オートバイ事故に遭われて亡くなられたり、重い後遺障害を残すこととなったご家庭の中学生以下の子ども

●貸付金

一時金 15万5000円

月額 2万円

入学支度金 4万4000円

※返還方法は卒業後20年以内の均等払い。(高校・大学などへ進学した場合は、在学期間中返還猶予)

●問い合わせ

NASVA自動車事故対策機構
栃木支所被害者援護業務担当

TEL 028(622)9001

2月は省エネルギー一か月間です!



関東電気保安協会 <http://www.kdh.or.jp/>

「大田原管工事工業協同組合」へ

●大田原地区
TEL 090-7234-4462

●湯津上地区・黒羽地区
TEL 090-2157-1513

健康・福祉

地域福祉フォーラム
わたしにもできる地域福祉
「地域の「困った」の見つけ方、「安心」の作り方」

「災害が起きて、地域の大切さを実感しました」
東日本大震災が起きた時、地域のひとり暮らしの高齢者の顔がとっさに思い浮かび、「大丈夫ですか!」と一軒一軒声をかけてまわってくださった方がたくさんいます。
でも、災害の時以外にも近所の方を気にかけていますか。
日ごろの地域のつながりや、「ふくし」について、一緒に考えてみましょう!

●日時 3月3日(土)午後1時30分～4時

●場所 市総合文化会館ホール

●内容

○第一部 実践報告

「一歩前へ!身近なふくし」

市内の福祉活動実践報告

○第二部 講演

・演題 「わたしにもできる、地域の

安心づくり」
講師 小林雅彦氏(国際医療福祉大学教授)

●対象 各福祉関係団体など、身近な福祉活動に関心のある市民

※手話通訳、要約筆記通訳あり

●主催 市社会福祉協議会

●後援 大田原市

●問い合わせ

市社会福祉協議会
TEL (23) 1130

介護予防講演会開催

年々増加している認知症は、誰にも起こりうる脳の病気であり、老後の最大の不安となっています。健康な人が認知症へ移行する段階で衰えてくる機能が明らかにされてきました。認知症を知り、さらに認知症の発症を遅らせる取り組みについての講演会を開催します。

●日時 2月28日(火)
午後1時30分～3時30分

●場所 市総合文化会館ホール

●演題 「認知症に強い脳をつくらう」地域で行う認知症予防」

●講師

東京大学高齢社会総合研究機構
特任研究員 矢富直美氏

●定員 400名

●参加費 無料

●申し込み・問い合わせ

高齢いきがい課介護予防係
TEL (23) 8917

こんなときもお役にたちます！
地域包括支援センター

高齢者（65歳以上）の皆さま
『悩み』『疑問』『相談ごと』
一人でかかえこんでいませんか？

●地域包括支援センターとは

大田原市が平成18年度から市内3カ所に設置し、市内の社会福祉法人および医療法人（6法人）から職員が出向しています。
主任ケアマネジャー、社会福祉士、看護師などが互いに連携をとりながら「チーム」として総合的に高齢者を支えます。

●地域包括支援センターの主な活動

○いつまでも健康でいたい
「最近足腰が弱くなった」「物忘れが多い」など、生活機能の低下（※）が気になる方は、介護予防事業を利用できます。介護が必要な状態にならないための指導や相談を行います。

※生活機能の低下：体や精神の働きのほか、日常生活動作や家事、家庭や社会での役割が低下すること。

○介護サービスを利用したい

介護保険に関する相談や要介護認定の申請の代行を行っています。また、要支援1・2と認定された方が介護予防サービスを適切に利用できるように調整も行います。

○安心して暮らしたい

安心して暮らしていけるように、

名称	担当地区	住所・電話番号
中央地域包括支援センター	大田原小学区 紫塚小学区 金田北 金田南	若草1-832 大田原保健センター内 TEL (20)1001
西部地域包括支援センター	西原小学区 親園 野崎 佐久山	浅香3-3578-17 大田原市福祉センター内 TEL (20)2710
東部地域包括支援センター	湯津上・黒羽	黒羽田町848 黒羽支所北隣 TEL (53)1880

●市内にある地域包括支援センター

他の機関と連携して高齢者の皆さんを守ります。
虐待が心配な方に：虐待に気づいた場合はすぐ相談してください。早期発見することで、虐待が深刻化する前に対策をとることが可能です。
判断力に心配がある方に：高齢者を狙った悪質商法や詐欺が増えていきます。地域包括支援センターでは被害を未然に防げるよう対策を実施しています。また、認知症などによる判断力の低下などに不安がある場合には、成年後見制度を利用して、財産管理や契約について支援を受けることができます。

●2月開催日時・場所
○大田原市福祉センター
(西部地域包括支援センター)
・2月18日(土)
午後1時30分～3時30分
■問い合わせ
中央地域包括支援センター
TEL (20)1001

「ひなげしの会」は、介護者研修会をきっかけに発足した認知症の介護をしている家族の会です。
介護している中での悩みや情報交換など、本音で話ができる場です。
○自分のために「ほっと一息つく時間をもってみませんか
○介護者がそれぞれ先生です。情報交換しませんか
○介護者仲間が一番分かり合えます
○そしてかしく介護保険を利用しましょう

認知症の家族を介護している方へ
「ひなげしの会」の案内

TEL (23)8757



所在地 上表のとおり
開所日 月～金曜日(平日)
開所時間
午前8時30分～午後5時15分
相談料 無料
※詳しくは各地域包括支援センターまでお問い合わせください。
※お気軽にご相談ください。

もぐもぐごっくん教室 ■問い合わせ
こども課母子健康係 TEL (23)8634

5か月～離乳食完了期を対象とした、離乳食の進め方・調理法を学ぶ教室です。事前に電話予約が必要です。

日時	場所	内容	持ち物
2月22日(水) 10:00～11:30	大田原保健センター	講話・実習 (デモンストレーション)	母子健康手帳 (親子健康手帳)

おたっしゃクラブ ■問い合わせ
高齢いきがい課介護予防係 TEL (23)8917

体を動かし、心身ともにリフレッシュしましょう。

日時	場所	内容
2月28日(火) 9:30～11:30	大田原保健センター	与一いきいき体操



保健センターの教室・相談

西部地域包括支援センター
TEL (20)2710
東部地域包括支援センター
TEL (53)1880
大田原市基幹型支援センター
TEL (23)8757



★第6回 糖尿病予防最前線(最終回)★ 「こうして改善!!わたしの体験談」

■相談・問い合わせ
健康政策課成人健康係
☎(23)7601

「糖尿病予防最前線」では過去5回にわたり、糖尿病とはどのような病気か、糖尿病の症状、合併症、予防するための食事や運動などについて紹介してきました。

分かっている、生活習慣の改善まで手が回らない、症状がないから受診していない…という方も多いです。しかし、「無理せずできることを続けることで値が変わってくる」「からだの状態を受け止め、受診に一步踏み込むことで、糖尿病の進行を予防できる」などの実体験をされた方もいます。今回は、糖尿病の治療を開始し、自分で食事や運動にひと工夫加えたことで、改善をとげた方の体験談をご紹介します。



●体験談

★ワンポイント情報★ 〈血糖コントロールの目安〉 糖尿病ガイド 2010 より

指 標	優	良	不十分	不良	不可
HbA1c(%)	5.8未満	5.8~6.5未満	6.5~7.0未満	7.0~8.0未満	8.0以上
空腹時血糖値(mg/dl)	80~110未満	110~130未満	130~160未満	160以上	160以上

M・Nさん 53歳 男性(加治屋)

H22 度健診結果		現在 (H23.11)	
血糖 (mg/dl)	130	→	98 (-32)
HbA1c(%)	7.3	→	5.8 (-1.5)

私は、高血圧の治療をしていましたが、昨年度の健診で血糖が高く、糖尿病の薬も飲み始めました。薬だけでなく、生活習慣も見直そうと思うようになったきっかけがあります。それは、友人や仕事関係の人にも血糖が高い方が何人かいたので、情報交換するようになったことです。「何をすると良くなった」「どんなふうに食べるのがいい」「お酒を飲むと血糖が上がる」など、お互いの値を比べるようになってから、自分だけでなく周りの人も数値が良くなっていきました。一緒に取り組める、話し合える仲間がいることは生活習慣を見直す大きなきっかけとなりました。

生活習慣の面では、健診結果説明会での保健師の話やテレビの情報を参考にして、食べ方にも気を付けました。改善した点は、先に野菜を食べるからご飯やおかずを食べるようにしたことです。

また、保健師との話のなかで、今まで食べていた量が自分にとっては多かったことを知り、ご飯

は小さめの茶碗に変えました。お肉の量は半分になりました。以前は人の3倍は食べていましたが、少しの量でも足りるようになりました。

毎月病院で血液検査をしているので、検査値が徐々に良くなっていることが分かり、値が下がると「良かった！続けよう！」と前向きになります。体重が1~2kg増えると血糖が上がるなどの変化にも気付けるようになってきました。今は、仕事で忙しくても続けることができる「運動」は何かないかな…と考えているところです。

皆さんに伝えたいことは、継続が大切だということです。できることを無理せずコツコツとやっていくことです。また、同じ問題をもつ仲間がいると一緒に頑張ることができ、刺激し合え、生活習慣の工夫を続けるための支えになります。血糖が良くないままにしておくと、合併症にもつながってしまいます。今の自分の検査値を理解し、病院や健診などで継続的に見ていくことも大切だと思います。病院では血圧や血糖の検査が中心ですが、市の健診では無料でさまざまな検査項目の値が分かり、がん検診も受けることができるので、毎年受診したいと思っています。

M・Mさん 64歳 男性(花園)

H22 度健診結果		現在 (H23.11)	
HbA1c(%)	5.8	→	5.6 (-0.2)

私は、平成20年度から3年間、大田原市の特定保健指導を受けました。最初は、検査値の意味や、自分の値が高いのかどうか分かりませんでした。しかし、健診結果説明会での保健師の話で、血糖や血圧が高いことが分かり、これではい

けないと気付くことができました。また、特定保健指導を利用する際に受診できる二次検診で、自分がこのままだと糖尿病につながる可能性があることも分かりました。自覚症状がないので、ぴんときませんでした。説明を聞き、腎障害などの合併症を起こさないよう、きちんと病院にいかなければと思いました。現在は、血圧を下げる薬と、血糖が急に上がらないような薬を飲み、糖尿病への進行を予防しています。(11ページへ続く)

(10ページからつづき)

血糖や血圧は、高くても安定していても体調は変わらないですが、自覚症状に関係なく、食事や運動に気を付け、受診を継続することが大切だと思っています。

保健師からの話を聞いて、薬だけでなく、食事面も見直しました。私は、毎晩夕食にお餅を食べるのですが、以前は6〜7個食べていたのを、2〜3個にしました。ご飯やお餅の量にも適量があることを知りました。また、ご飯は1杯にし、野菜を先に食べる工夫を続けています。

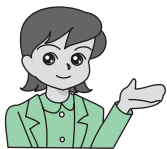
仕事は、朝に新聞配達を行い、日中はバスの運転手をしています。なるべく体も動かしたいと思い、バスの待ち時間に近くの公園でウォーキングをしています。新聞配達で3000歩、空き時

間の散歩で9000歩ほどになります。

年齢を考えると、もう若くないので、自分の体も大切にしなければと思うようになりました。そのため、病院受診には抵抗はなく、この機会を大切に、詳しく調べてもらおう！と前向きな気持ちでした。毎年の健診、食事や運動の工夫も、自分を大切にしたいという思いから、継続につながっています。

皆さんに伝えたいことは、病院を受診する前の第一歩として、健診結果をもらう際に、保健師の話に耳を傾けてもらいたいということです。受診するだけでは分からない、日常生活の中でできること、初めて知ることがたくさんあり、自分の体の理解につながります。

糖尿病は、誰でもなりうる病気です。ご紹介した2名は、糖尿病に進んだり、重症化する前に気づき、内服だけでなく生活習慣も改善することで、検査値の改善・維持につながっています。自分の体の状態を知ること、生活習慣を見つめ直すことは、自分を大切にしたい気持ちやちょっとした心がけ、工夫次第でできます。糖尿病予防のために自分の体の状態を知り、無理せずできることから始めましょう。

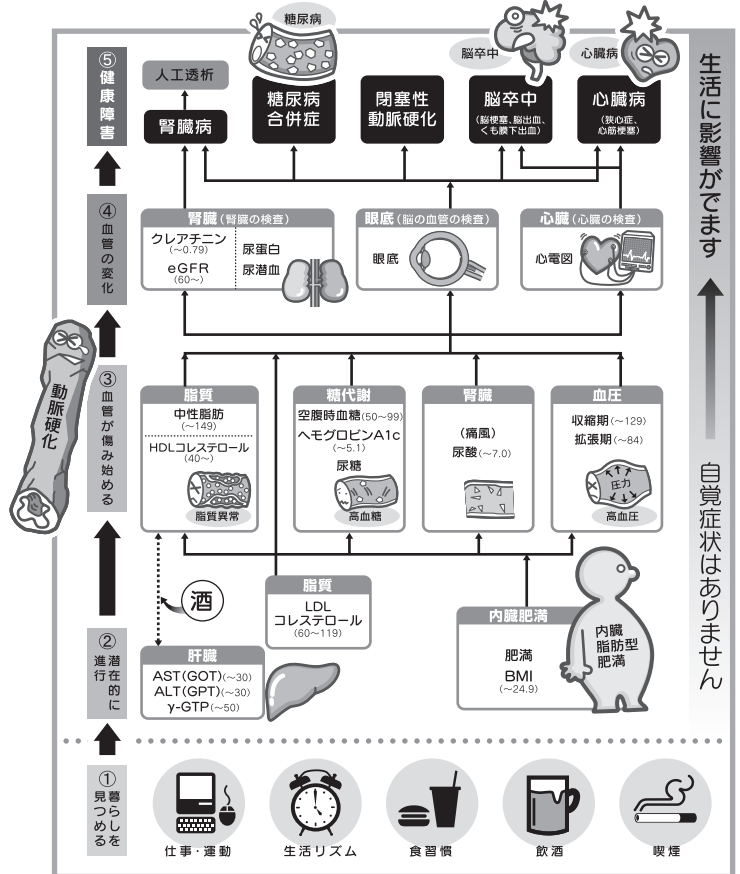


大田原市では、皆さんの健康を支えるため、健診を受けた方を対象に健診結果説明会を行っています。その中で、右図1「からだの未来予想図」を利用しています。健康障害の出る循環器病には脳卒中(脳梗塞・脳出血など)や心臓病(狭心症、心筋梗塞など)があります。これらを予防するためには、血糖・血圧・脂質などをコントロールすることが大切です。健診結果説明会では保健師や管理栄養士が一人一人の生活リズムや生活習慣に合わせ、健康づくりのサポートをしています。

- ※市では、皆さんに健康に対する関心や意識を高めていただくための健康の情報や体験談を積極的にお知らせしていきます。糖尿病に限らず、生活習慣の見直しや工夫により検査値が良くなった方、体重減量に成功した方などの体験談を随時募集しています。健康政策課まで、体験談や意見をぜひお寄せください。
- ※健康に不安がある方、気がかりなことがある方は、健診結果説明会以外にも、健康政策課窓口や電話(TEL 23-7601)でご相談ください。

図1 からだの未来予想図

結果を入れることで、今あなたのからだで起こっていることがわかります。()の数値が基準値です。



お詫びと訂正
1月1日号で掲載しました『第5回糖尿病予防最前線』の10ページ「食事(自分に見合った食べ方の実践法)」の、項目中、「主食・主菜・主菜・副菜」とあるのは、「主食・主菜・副菜」の誤りでした。お詫びして、訂正いたします。

国民年金

国民年金からのお知らせ

国民年金保険料の納付は口座振替がお得です

国民年金保険料の納付には、口座振替がご利用になれます。

口座振替をご利用されますと、保険料が自動的に引き落とされるので、金融機関などに行く手間が省けるうえ、納め忘れもなくとても便利です。

また、口座振替には、当月分保険料を当月末に引き落とされることにより月々50円割引される早割制度や、現金納付よりも割引額が多い6カ月前納・1年前納もあり、大変お得です。

口座振替をご希望の方は、納付書または年金手帳、通帳、金融機関届出印をご持参のうえ、ご希望の金融機関または年金事務所へお申し出ください。

■問い合わせ

大田原年金事務所
TEL (22) 6313
市国保年金課国民年金係
TEL (23) 8928



国民年金保険料を納めましょう

国民年金保険料の納め忘れはありませんか。

国民年金保険料を納めないままにしておくと、将来の老齢基礎年金や障害・遺族など事故が発生した場合の年金が受けられないことがあります。

平成23年度の国民年金保険料額は、1カ月1万5020円です。

納めた保険料は、全額が社会保険料控除の対象となり、税金の負担が軽減されます。

まだ納付がお済みでない方は、納付書をご用意のうえ、至急お近くの金融機関、郵便局またはコンビニエンスストアの窓口で納付してください。

また、納め忘れがなく、納付の手間がかからない、口座振替やクレジットカードによる納付もできます。

※国民年金保険料についてご不明な点がありましたら、お近くの年金事務所におたずねください。

子育て

子育て支援情報

■問い合わせ

こども課子育て支援係
TEL (23) 8932

<2月1日(水)~2月29日(水)>

子育てサロン

★開設時間 9:00~12:00

赤ちゃんから就園前までのお子さんと保護者の交流の場です。

子育てサロン かねだ(金田北地区公民館)	開設日	火曜日
子育てサロンのざき(うすばアットホーム)	開設日	木曜日
子育てサロン かわにし (川西高齢者ほほえみセンター)	開設日	月・水曜日

つどいの広場

★開設時間 9:00~14:00

就園前のお子さんと保護者が交流を図りながら育児相談などを行うための場です。

つどいの広場 県北体育館 (県北体育館幼児体育室)	開設日	火・木・金・第1土曜日
つどいの広場 さくやま(旧さくやま保育園)	開設日	月・水・金・第4土曜日

子育て支援センター★開設時間

9:00~12:00
13:00~16:00

親子交流の場の提供や子育ての悩みに関する相談・適切なアドバイスを行います。
※電話相談も受け付けております。

すみよし子育て支援センター(子育てプラザ館)	TEL (23) 8728	開設日 毎週 月~金曜日
しんとみ子育て支援センター(しんとみ保育園)	TEL (22) 5577	
ゆづかみ子育て支援センター(ゆづかみ保育園)	TEL (98) 3881	
くろばね子育て支援センター(くろばね保育園)	TEL (59) 1077	



【お願い】施設の利用にあたっては、ケガや事故防止のため、お子さんから目を離さないようお願いします。

ひとり親家庭の皆様へ
小・中学校新入生に記念品
を配布します

●対象児童

大田原市内に3カ月以上住んでいて、今年4月に市内小・中学校に入学予定の母子家庭・父子家庭の児童、または両親以外の方に養育されている児童

●記念品

子育てチケット 7000円分

●配布時期

3月中旬(後日、申込者に直接通知します)

●受付期間

2月24日(金)まで
(土・日・祝日を除く)

●申込方法

左記申込先に、直接お申し込みください。

■申し込み・問い合わせ

子ども課子育て支援係
TEL (23) 8932



子育てに関する相談窓口

こども課では、子育てに関する相談を受けています。電話による相談も受け付けています。ひとりで悩みを抱えずにお気軽にご相談ください。

●日時

平日 午前8時30分〜午後5時

●場所

子育て相談室

(市役所東別館2階こども課内)

TEL (24) 0112

●相談内容

子育てに関する悩み・不安、不登校やいじめ、または親子関係の問題など

●相談員

家庭相談員



●申し込み・問い合わせ

子ども課子育て支援係
TEL (23) 8932

スポーツ

スキー・スノーボード
バッチテスト参加者募集

●日時

3月11日(日)

受付 午前8時30分〜8時45分

●場所

エーデルワイススキーリゾート
カフェテリアアカウベル集合

●内容

スキー級別テスト1級〜5級
スノーボード1級〜5級

●講師

全日本スキー連盟公認指導員

●対象

18歳以上

●参加費

2000円(講習料、保険料を含む)

●検定料

1級4000円、2級3000円
3級2500円、4級2000円
5級1500円



○スノーボード

1級3000円、2級2000円
3級1000円、
4級・5級700円

●申込期限

2月25日(土)

●主催

市体育協会スキー部

●申し込み・問い合わせ

太陽スポーツ店
TEL (22) 5495

●問い合わせのみ

スポーツ振興課市民スポーツ係
TEL (22) 8017



教育・文化・教養

第14回 60与一のつどい
〜新しい生き方の提案〜

●日時

2月18日(土) 午前10時〜正午

●場所

市総合文化会館ホール

●内容

テーマ
「7つの別れ」と「7つの出会い」
第1部 講演
講師 長谷川 幸介氏(茨城大
学 生涯学習教育センター准教授)

○第2部 事例発表

木曾 昭孝氏
(大田原市体育指導員)

※ボランティアグループなどの紹介
コーナーもあります。

●参加費

無料

●申し込み

不要(どなたでも参加できます。お気軽にご来場ください。)

●問い合わせ

生涯学習課生涯学習係
TEL (98) 7115



昨年行われた60与一のつどい

栃木県立那須特別支援学校
「伸びゆく子どもたちの作
品展」

●日時

2月17日(金)〜23日(木)

●場所

ヨークベニマル大田原店
(美原1-3168-1)

●内容

栃木県立那須特別支援学校児童生徒作品の展示、学校紹介パネル掲示とビデオ放映

●問い合わせ

栃木県立那須特別支援学校
TEL (36) 4570



平成24年度市奨学生募集

資格

- 本市市民の被扶養者で経済的理由によって修学困難な方
- 学校教育法の規定に基づく高等学校、高等専門学校、短期大学、大学、大学院に入学予定の方または在学している方
- 品行が正しく、学業がすぐれ、かつ身体が健康である方
- 大田原市に住所を有する連帯保証人（2名、うち1名は別世帯）を付すことができる方
- 貸与月額6万円の場合は、他の機関から奨学金またはそれに類するものの貸与を受けていない方

貸与額

- 高等学校、高等専門学校
月額1万2000円
- 短期大学、大学、大学院
【自宅通学】月額2万円
【自宅外通学】月額4万円
または月額6万円



貸与期間

在学する学校の正規の修業期間

返済

貸与の終了した翌月から1年を経過した後、貸与期間の2倍から4倍に相当する期間内に半年賦または年賦により返済。無利子。

申請に必要なもの

- ①奨学金貸与申請書
- ②在学校長などの推薦書

- ③住民税決定証明書
- ④合格通知書の写し
- ⑤世帯全員の住民票の写し

※①、②の用紙は教育委員会教育総務課、本庁東別館市民課、黒羽支所管理課、市内中学・高等学校、近隣高等学校にありませ

申込方法

2月15日（水）から3月23日（金）までに必要な書類を教育委員会教育総務課に提出してください。（郵送可3月23日消印有効）※期限を過ぎた場合は受付できませんのでご注意ください。

申し込み・問い合わせ

教育総務課総務係（湯津上庁舎内）

TEL (98) 7111

FAX 324・0492

大田原市湯津上5・1081

「大田原市将棋の集い」参加者募集

日時

2月25日（土）

午前10時～午後0時30分

場所

ふれあいの丘 シャトー・エスポワール

内容

日本将棋連盟所属のプロ棋士3名などによる指導対局、講演

対象者

小中学生、一般

参加費

無料

その他

児童生徒の送迎は、保護者の方にお願いします。

一般の方や保護者の方のご参加もお待ちしております。

申込方法

2月14日（火）までに中央公民館公民館係まで電話でお申し込みください。

申し込み・問い合わせ

中央公民館公民館係

TEL (98) 7080



昨年行われた将棋の集い

「発達障害セミナー」参加者募集

市では、子どもたちへの早期からの支援をとおし、すべての子どもたちが楽しく生き生きと生活できる社会を目指し、講演会を開催します。

日時

3月4日（日）午後1時30分～3時30分（午後1時～受付開始）

場所

国際医療福祉大学O棟101教室

演題

「発達障害児への教育・福祉・保健・行政の縦・横の連携について」

講師

藤井 茂樹氏

【プロフィール】

滋賀医科大学客員准教授、元滋賀県湖南市発達支援室室長、元独立行政法人国立特別支援教育総合研究所総括研究員

対象者

幼稚園・保育園・小学校・中学校のお子さんをもつ保護者、教職員、大学生、興味関心のある方など

定員

300名

入場料

無料

申込方法

【各園・各学校の保護者】2月14日（火）までに、各園・各学校を通じて申し込み。

【一般】

2月20日（月）までに、学校教育課学校教育係まで電話・FAX・メールのいずれかにより申し込み。受付時間は土・日・祝日を除く午前9時～午後5時。

※当日参加も可能です。

※乳児を除く学齢低学年までの無料の託児サービスあり。ご希望の方は2月7日（火）までにお申し込みください。

主催

大田原市教育委員会、大田原市幼保小連絡協議会、国際医療福祉大学

申し込み・問い合わせ

学校教育課学校教育係

TEL (98) 7113

FAX (98) 7123

gakkou-kyouiku@

city.ohkawara.tochigi.jp

那須与一伝承館特別企画展・栃木県博物館地域移動博物館 『結城戦場物語絵巻』の世界と那須の戦国

●期間 2月25日(土)～3月25日(日) 午前9時から午後5時まで(入館は午後4時30分まで)

●休館日 毎月第2・4月曜日(祝日の場合はその翌日)

●展示替え作業のため、2月23日(木)、24日(金)、3月26日(月)、27日(火)は臨時休館となります。

●場 所 那須与一伝承館展示室

●展示内容 室町時代の関東では大きな争乱が相次いで起こり、その中で那須地域を含む東国の社会は大きく変容してゆきました。本展では永享の乱および結城合戦を描いた『結城戦場物語絵巻』(栃木県立博物館所蔵)を中心に、那須氏関連の資料なども展示しながら、室町から戦国時代にかけての東国の動乱について紹介します。



結城氏朝の最後の抗戦

●観覧料 大人(高校生以上) 300円、中学生以下無料

※団体は大人10人以上250円

●関連事業

①記念講演会

●講師 江田郁夫氏(栃木県立博物館特別研究員)

●演題 『結城戦場物語絵巻』の世界と那須の戦国

●日時 2月26日(日) 午後1時30分～午後3時

●場所 那須与一伝承館多目的ホール

●入場料 無料

●申込方法 事前申し込み不要

②ギャラリートーク

●日時 3月11日(日)および3月25日(日)のそれぞれ午前11時、午後2時から計4回

●解説者 当館学芸員

●入場料 当館観覧料が必要です。

●申込方法 開始時刻までに那須与一伝承館のロビーに集合してください。

◆結城合戦とは

永享12年(一四四〇)、結城氏朝は鎌倉公方足利持氏の遺子春王丸・安王丸を結城(現在の茨城県結城市)に擁立して室町幕府に背きましたが、翌年、関東管領上杉憲実のために敗れて氏朝は自害し、春王丸・安王丸も捕えられ美濃国垂井(現在の岐阜県垂井町)で殺されました。この戦い

を機に、那須地域を含む東国では下剋上(下位者が上位者を押しつけて権力を握る)の時代へと移ってゆくこととなります。

■問い合わせ

那須与一伝承館
TEL (20) 02220

第25回大田原文化協会 ステージ部門発表会

大田原文化協会ステージ部門の発表会を開催します。日ごろ鍛えた踊りや歌をお楽しみください。

●日時 2月11日(土) 午前10時～午後4時(予定)

●場 所 総合文化会館ホール

●内容 民謡、民舞、日舞、吟剣詩舞、オペラ、コーラスなど

●入場料 無料

■問い合わせ

大田原文化協会
ステージ部門長 田中和夫
TEL (29) 1732
事務局(文化振興課文化振興係)
TEL (23) 8718

ブルーベリーせん定講習会 参加者募集

ブルーベリーの収穫の前に、せん定・植え替えをしっかり行い、良い実をたくさんつけさせましょう。

●日時 2月26日(日)

●午前の部 午前10時～
●午後の部 午後1時～
各回1時間程度

●場 所 道の駅那須与一の郷 情報館研修室

●内容 農産物直売所会員によるブルーベリーのせん定講習会

●参加費 無料

●申し込み 不要

※イスは50脚用意しますが、参加者がそれより多くなったときは立見になる場合があります。

■問い合わせ

道の駅那須与一の郷
TEL (23) 8641

寄せ植え教室参加者募集

●日時 2月12日(日)、3月11日(日)、いずれも午前10時から約1時間程度

●場 所 道の駅那須与一の郷 情報館研修室

●内容 農産物直売所会員による寄せ植え教室

●定員 各15名

●参加費 1500円(材料費)

●持参品 エプロン、手袋

●申込方法 道の駅那須与一の郷まで直接または電話で申し込み。定員になり次第締め切り。



完成した寄せ植え

■申し込み・問い合わせ

道の駅那須与一の郷
TEL (23) 8641

ふるさととの民話を聞く会

●日時

2月19日(日) 午後1時～2時

●場所

那須与一伝承館多目的ホール

●出演者

大田原ふるさと民話の会会員

●演目

〈地元の話〉

・戦場ヶ原由来 磯 由美子

・蜘蛛の綾織 柴田 サキ

・川越阿弥陀如来 永塚 和子

〈日本の民話〉

・炭焼き長者 村岡トリ子

・びんぼう神 篠田 和子

・ふぐは内 小磯 仲子

●入場料 無料

●問い合わせ

那須与一伝承館
TEL (20) 0220

産 業

農業体験特別コース じゃがいも作り参加者募集

●内 容

じゃがいもの種まきから収穫までの作業体験

●日時

①播種作業

3月25日(日)午前9時～

②草取り作業

5月20日(日)午前9時～

③収穫作業

7月1日(日)午前9時～

●場所

倉骨地内圃場

●定員

20名(20口)

●参加費

1000円(1口)

●申し込み

2月15日(水)午前8時30分から、電話またはFAXで住所・氏名・生年月日・電話番号を明記のうえ、農業公社まで申し込み。

●問い合わせ

(財)大田市農業公社
TEL (98) 3768
FAX (98) 3769



栃木県立東北産業技術専門校 訓練生募集

●対象者・募集訓練科・定員・訓練期間

対象者	訓練科名	定員	訓練期間
離職者など	機械加工科	5	6カ月
	NC機械科	5	6カ月
	電気設備科	10	1年
	観光サービス科	10	6カ月
平成24年3月高等学校卒業見込み者	機械加工科	3	6カ月
	NC機械科	5	6カ月
	電気設備科	5	1年
	観光サービス科	3	6カ月

●募集期間

2月24日(金)まで

●入校選考

3月9日(金) 適性試験・面接・志願理由書

●募集手続き

離職者の方は、住所地の公共職業安定所(ハローワーク)に申し込み。

高等学校卒業見込みの方は、県北産業技術専門校に直接申し込み。

●訓練実施場所

栃木県立東北産業技術専門校(那須町高久甲5226・24)

●入校月

平成24年4月

●授業料

無料 ※教材などの購入費は自己負担。

●学校見学会(オープンスクール)実施

●日時 2月1日(水)～8日(水) 午前10時～正午、午後1時～3時

※4日(土)・5日(日)は除く

●場所

栃木県立東北産業技術専門校(那須町高久甲5226・24)

●対象者

高等学校の生徒・教職員、求職者その他一般の方

●内 容

各訓練科の授業や実習の様子を自由にご覧いただけます。希望者の方には、案内もします。

●申し込み

事前申込不要。

●問い合わせ

栃木県立東北産業技術専門校 職業能力開発担当

TEL 0287(64)4000

必ずチェック!最低賃金 使用者も、労働者も

●地域別最低賃金(特定(産業別)最低賃金が適用されないすべての労働者に適用されます。)

○栃木県最低賃金 時間額700円

○効力発生日 平成23年10月1日

●特定(産業別)最低賃金(18歳未満または65歳以上の労働者は栃木県最低賃金が適用されます。)

○効力発生日 平成23年12月31日

特定(産業別)最低賃金の件名	時間額
塗料製造業	850円
はん用機械器具、生産用機械器具、業務用機械器具製造業	793円
電子部品・デバイス・電子回路、電気機械器具、情報通信機械器具製造業	793円
自動車・同附属品製造業	797円
計量器・測定器・分析機器・試験機・測量機械器具製造業、医療用機械器具・医療用品製造業、光学機械器具・レンズ製造業、医療用計測器製造業、時計・同部分品製造業	793円
各種商品小売業	758円

●問い合わせ

栃木労働局 賃金室
TEL 028(634)9109



ふれあいの丘 天文館だより



●初心者天文講座(冬の星座と惑星を見よう)

ふれあいの丘天文館では、下記の日程で初心者天文講座「冬の星座と惑星を見よう」を行います。奮ってご参加ください。

- ◆日時 2月18日(土) 午後6時30分～8時
- ◆場所 ふれあいの丘天文館
- ◆内容 冬の大三角、冬のダイヤモンドを目印に冬を代表する星座の見つけ方を解説。また、65cm望遠鏡などを用いて惑星(金星と木星)の観望を行います。(雨天曇天時は説明のみを実施)
- ◆対象 小学4年生以上(中学生以下は保護者同伴)
- ◆定員 30名
- ◆参加費 小中学生1名100円、大人1名300円(入館料として)
- ◆申込方法 2月7日(火)から電話または直接ふれあいの丘天文館まで申し込み。
- ◆受付時間 午前9時～午後9時
※当日は暖かい服装でお越しください。

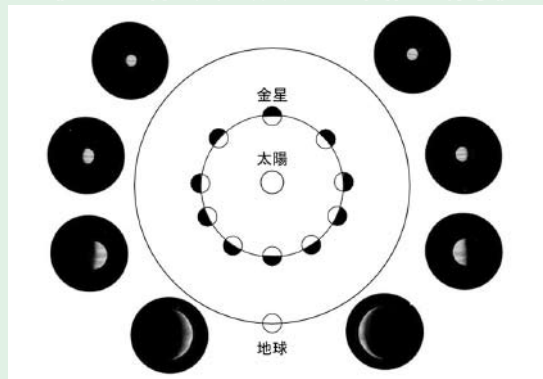
★今月の天文情報

- 月のように満ち欠けして見える金星
夕方、西の空に、ひときわ明るく輝いている

星があります。“金星”です(最も明るいころは-4.8等)。夕方に見える金星は「宵の明星」と呼ばれています。

金星は、太陽の光が当たっているところが光って見えるのと、地球-太陽-金星の位置関係で、①地球から見ると月のように「満ち欠け」をして見えます。望遠鏡で見ると形がはっきり分かります。②地球と金星の距離が変化するため金星の大きさも変化します。(月は、地球の周りを回っておりほぼ大きさは変化しません)

《金星の満ち欠け、大きさの変化の様子》



■申し込み・問い合わせ

ふれあいの丘天文館 ☎(28)3254
<http://www.fureai-tenmonkan.jp/>

ふれあいの丘 自然観察館だより

前号に続いて現在開催中のミニ企画展『魅せられた小さな虫たちの世界』から、いくつか展示品を紹介します。



●空を飛ぶ宝石「モルフォチョウ」



モルフォチョウ

南米を代表するきわめて美しいチョウの一群で、その空色の強い輝きは、自然界の一つの驚異ともいわれ、特に「レテノールモルフォチョウ」のオスは最も強く輝きます。

現在、モルフォチョウの仲間は約80種が知られ、アマゾン川流域からコロンビア、ペルー、ボリビアに多くの種が集中していますが、一部のものはメキシコからアルゼンチン北部まで分布しています。

美しい輝きのなぞは？

モルフォチョウの美しい輝きの秘密は、現代のCDがキラキラと虹色に輝く原理と同じだそうです。



モルフォチョウの羽には、りん粉(微細な小片)が屋根の瓦のように規則正しく並び、この構造によって光が複雑に反射し、干渉しあって美しい色を発色させているのです。モルフォチョウの放つ輝きは、天敵の鳥を驚かせ、たじろがせているのかもしれないね。

●巣を横取りするチャイロスズメバチ



チャイロスズメバチの女王蜂

「チャイロスズメバチ」は、女王蜂しかいない初期のキイロスズメバチなどの巣に単独で入り込み、相手の女王蜂を刺し、巣を乗っ取ることで知られています。

最初は乗っ取った巣の働き蜂が子育てをしますが、チャイロスズメバチ自身も働き蜂を産むため、巣の中はキイロスズメバチからチャイロスズメバチへと入れ替わってしまいます。このような行動を「社会寄生」といいます。

女王蜂の体長は約30ミリで、スズメバチの仲間では小型で、体全体が黒褐色をしています。



■問い合わせ

ふれあいの丘自然観察館 ☎(28)3131
<http://www.fureaino-oka.com/shizen/>

今月の統計

※「交通事故」「火災・救急」の()内の数字は、平成23年1月からの累計です。

◆人口の動き(1月1日現在)

住民基本台帳人口+外国人数

男 37,103人
 女 37,739人
 計 74,842人
 世帯数 27,018世帯

統計調査に基づく人口

男 39,124人
 女 37,844人
 計 76,968人
 世帯数 28,209世帯

12月中の異動(住民基本台帳による)

転入 184人 転出 202人
 出生 48人 死亡 64人

※住民基本台帳人口

日本国籍を有する者で、国内の市町村に住所を定めている者として、当該市町村の住民基本台帳に記載されている者の数およびそれらが構成している世帯の数。

※統計調査に基づく人口

国勢調査を基に推計した人口。

◆交通事故 12月分

人身事故 22件 (227件)
 死者 0人 (0人)
 負傷者 27人 (293人)
 物件事故 219件 (2072件)

◆火災・救急 12月分

[火災発生件数]
 建物 2件 (15件)
 林野 0件 (3件)
 その他 0件 (9件)
 計 2件 (27件)
 損害額 2,231千円
 (51, 456千円)

救急車の適正利用にご協力ください

[救急出場件数]

交通 29件 (268件)
 急病 133件 (1,599件)
 その他 53件 (683件)
 計 215件 (2,550件)

消防署テレホンサービス

火災発生時の情報をお知らせします

TEL(22)0119

図書館だより

図書館のホームページ上で蔵書の予約ができます。詳しくは、各図書館までお問い合わせください。
 http://www.city.ohatawara.tochigi.jp/9,421,36,148.html

大田原図書館

TEL (23) 4560

開館時間 平日 9:30~18:30
 土日祝 9:30~17:30

🐰ピノキオおはなし会🐰

- 日時 2月5日(日)、12日(日)、19日(日) 午後2時~3時
- 会場 大田原図書館1階 児童クラブ室
- 出演者 ピノキオおはなし会のみなさん
- 内容 絵本の読み聞かせ、紙しばい、工作など

🐰子どものつどい🐰

- 日時 2月11日(土) 午後2時~3時
- 会場 大田原図書館1階 児童クラブ室
- 出演者 ガールスカウトのみなさん
- 内容 ブックトーク、紙しばい、工作など



黒羽図書館

TEL (59) 0855

開館時間 平日 9:30~18:30
 土日祝 9:30~17:30

🐰コアラおはなし会🐰

- 日時 2月12日(日) 午前11時~11時45分
- 会場 黒羽図書館2階 視聴覚室
- 出演者 おはなし会コアラのみなさん
- 内容 絵本の読み聞かせ、紙しばいなど

🐰折り紙で花束をつくろう!🐰

- 日時 2月25日(土) 午前10時~11時30分
- 会場 黒羽図書館2階 視聴覚室
- 講師 小野 純子 先生
- 対象 小学生以上(保護者同伴の場合は未就学児でも可)
- 定員 30名
- 参加費 無料
- 持ち物 はさみ、のり
- 申込方法 黒羽図書館カウンターまたは電話で申し込み



湯津上庁舎図書室

TEL (98) 7037

開館時間 平日 9:00~17:00
 土日祝 9:00~17:00

🐰人形劇🐰

- 日時 3月17日(土) 午後1時~2時
- 会場 湯津上庁舎多目的ホール
- 出演者 劇団「貝の火」
- 演目 「一寸法師」「なかよし」
- 対象 児童
- 問い合わせ 大田原図書館

2月の図書館カレンダー

○休館日

★	★	日	月	火	水	木	金	土
★	★	5	6	7	8	9	10	11
★	★	12	13	14	15	16	17	18
★	★	19	20	21	22	23	24	25
★	★	26	27	28	29			

★	★	日	月	火	水	木	金	土
★	★	5	6	7	8	9	10	11
★	★	12	13	14	15	16	17	18
★	★	19	20	21	22	23	24	25
★	★	26	27	28	29			



もしもし市長さん

お気軽に
お電話ください



津久井市長が、皆さんからのご意見・ご要望をお聞きします。

- 日時 2月16日(木) 午前9時30分~10時30分
- 電話番号 0120-188911
 (フリーダイヤル・固定電話専用)

※指定日時以外および携帯電話からのお電話は随時秘書課でお受けします。

■問い合わせ 秘書課広報広聴係 TEL (23) 8700

黒羽芭蕉の館だより ⑫

黒羽芭蕉の館コレクション展
「幕末・明治期の益子焼」

栃木県内には江戸時代から各所に窯場が存在し、やきものが生産されてきましたが、現在まで存続し、多くの人々にその名が知られ愛され続けているのは、益子焼と小砂焼といえるでしょう。その内、益子焼は嘉永5年(1852)、大塚啓三郎が開窯したことには始まります。江戸時代、芳賀郡益子村は黒羽藩領となっていましたので、幕末・維新期の益子焼は、同藩の支配と保護を受けて発展しました。

当時の特徴的な陶器としては、称平徳利があります。これは幕末期に郷奉行として益子に着任した三田称平に因むものです。彼はお酒好きだったようで、首の下に指先で凹ま



称平徳利(高さ12・8cm)

せた痕が数か所ある称平徳利を考案し、大塚啓三郎につくらせています。明治2年(1869)には、益子村18名他2名が黒羽藩から窯を借り、農間余業として徳利・土瓶・土鍋などを焼成していました。それら商品(陶器)は鬼怒川の真岡河岸から船で江戸に運ばれ、日本橋瀬戸物町で捌かれました。

その後、明治4年(1871)の廃藩置県により、益子焼は民窯として独自の道を歩むことになりました。

当館では、平成22年度に広瀬久之進氏(やきもの研究家)から幕末・明治期の益子焼約30点、渡辺陽一氏から称平徳利を寄贈されました。

そこで、これら陶器の数々を鑑賞していただくことを目的として、本年度の当館コレクション展を次のとおり開催いたします。

- **テーマ** 「幕末・明治期の益子焼」
- **会期** 2月11日(土・祝)〜2月19日(日)

- **会場** 黒羽芭蕉の館 研修室
- **展示資料** 称平徳利、白掛呉須絵菊文土瓶、飛鉦鉛釉土鍋など約30点

- **観覧料** 大人3000円(2000円)、小中学生1000円(500円)
- ※()内は20名以上団体料金

■ **問い合わせ**
黒羽芭蕉の館
TEL (54) 4151

彫刻

市内で作られた作品とその作者

周遊 ⑫

このコーナーは、「那須野が原国際彫刻シンポジウム」で公開制作、設置された作品とその作者を連載で紹介いたします。

この作品は、ふれあいの丘のシャトー・エスポワールの南側から東方にある大工房へと続く小道の付近にある彫刻です。



ベイスージュ ウヴェール
PAYSAGE OUVERT (開かれた風景)
シルヴィー・ルジュンヌ フランス 2000年



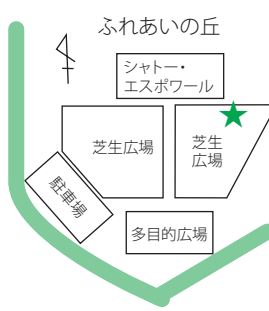
シルヴィー・ルジュンヌさん

不定形で、なんとも不可思議な形をしています。深い亀裂が縦横に走り、上面は複雑に入り組んだ凸凹の岩肌、一方側面では滑らかな岩肌を見せています。時には風に、時には水に、時には光にさらされ、自然界のさまざまな刺激を受けてできあがった自然の造形美を思わせます。

じつとながめていると、不定形な作品から、なんとなく「生命力」とか、「宇宙」とかいった言葉で表現されるような壮大な世界を連想させてくれます。

作者は、1953年フランスのパリ生まれのシルヴィー・ルジュンヌさん。76年にパリ第4大学数学科で数学教職を取得後、78年にパリ国立高等美術学校を卒業。多くの受賞歴もあり、91年から93年までのスペイン国費留学後には、パリ市立美術学校の教授を務めています。

設置場所案内図(★印)



■ **問い合わせ**

文化振興課文化振興係 TEL (23) 8718

那須野が原ハーモニーホール これからの 催し物のご案内

《公演チケット発売情報》

友の会優先電話予約 2月16日(木) 午前9時～
※電話予約のみ受け付けます。窓口での予約は行いません。
チケット発売日 2月18日(土) 午前9時～
一般電話予約 2月20日(月) 午前9時～

●ぜんまいざむらいきぐるみショー

日時・会場 5月20日(日)
①午後1時30分開演
②午後3時30分開演
小ホール

チケット 1,000円(友の会 900円)
全席指定 ※3歳以上有料(3歳未満膝上無料)

《公演チケット発売情報》

友の会優先電話予約 2月23日(木) 午前9時～
※電話予約のみ受け付けます。窓口での予約は行いません。
チケット発売日 2月25日(土) 午前9時～
一般電話予約 2月27日(月) 午前9時～

●假屋崎省吾ピアノと花の華麗なる世界

日時・会場
5月26日(土)
午後3時開演
大ホール

チケット 2,500円
全席指定 (友の会 2,300円)
学生 1,000円



假屋崎省吾

※入場は就学児以上とさせていただきます。

●ブラザーズ・フォア

♪あの1960年代～70年代の熱い時代を、平和メッセージを持って、全世界をフォークブームに巻き込んだ彼らの歌声を今、改めて聴いてみませんか?だれもが口ずさんでいた「あの歌」を思い出させてくれるはずです。

日時・会場 5月27日(日)
午後6時開演/大ホール

チケット 5,500円
全席指定 (友の会 5,000円)

※入場は就学児以上とさせていただきます。



ブラザーズ・フォア

《公演チケット発売情報》

友の会優先電話予約 2月9日(木) 午前9時～
※電話予約のみ受け付けます。窓口での予約は行いません。
チケット発売日 2月11日(土) 午前9時～
一般電話予約 2月13日(月) 午前9時～

●高嶋ちさ子&12人のヴァイオリニスト ～女神たちの饗宴～

日時・会場
4月8日(日)
午後2時開演/大ホール

チケット 全席指定
S席 3,800円(友の会3,500円)
A席 2,800円(友の会2,600円)

※入場は就学児以上

【予定曲目】

- ♪エルガー:愛のあいさつ
- ♪クライスラー:愛の喜び・愛の悲しみ
- ♪サラサーテ:ツィゴイネルワイゼン ほか



高嶋ちさ子

チケット好評発売中!

●ハーモニー寄席 三遊亭円楽・林家たい平三人会 【ゲスト】牧伸二

三遊亭楽太郎から2010年3月に6代目三遊亭円楽を襲名し、今最も注目されている落語家。日本テレビ「笑点」大喜利メンバーの人気者林家たい平、ゲストにウクレレ漫談牧伸二が出演します。

日時・会場 3月22日(木)
午後6時30分開演
大ホール

チケット 3,000円
全席指定 (友の会 2,700円)

※入場は就学児以上とさせていただきます。



三遊亭円楽



林家たい平



牧伸二

臨時休館のお知らせ

2月28日(火)、29日(水)の2日間は館内衛生防除のために臨時休館いたします。

貸館およびチケットの予約・販売などの業務もお休みさせていただきます。

何かとご不便をおかけいたしますが、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

■問い合わせ 那須野が原ハーモニーホール ☎(24)0880
大田原市本町1-2703-6 (9:00~17:00) 🌐http://www.nasu-hh.com/

大田原市歌 “大地、空を映して”

作詩 村田さち子
作曲 池辺晋一郎

1. なす のみねか らて ひ か りのレー ル ひ い てら
2. そら をうつし て ひ ろ が る なす の が は たら

は て な い だ い ち を ひ た は し る な か い が わ つ ば
な が れ る ぎ ん が は ひ で ひ ら な い ど う つ ば い に

さ し を ひ ろ げ か ぜ の う た を き う た い な が ら ら
し え び と の ゆ め の つ づ き つ む ぎ な が ら

ff
こ の ま ち に う ま れ て よ か っ た こ の ま ち に す ん で い て よ か っ
こ の ま ち に う ま れ て よ か っ た こ の ま ち に す ん で い て よ か っ

mf
た た ー み み を す ま せ ば ば こ こ
ー ー ひ と み そ ら せ ば

cresc. *f*
こ ろ に あ ふ れ る う つ く し い い の
こ ろ に あ ふ れ る あ た ら し い い の

1. *rit.* *meno mosso* *ff*
ち の こ ど う が が す ば ら し
ち の こ だ ま

い み ら い の ハー モ ニ ー

大田原市歌 《大地、空を映して》

作詩 村田さち子
作曲 池辺晋一郎

一、那須の峰から 光のレール引いて
果てない大地を ひた走る那珂川
翼をひろげ 風の歌を 歌いながら

この街に 生まれてよかった
この街に 住んでいてよかった
耳を 澄ませば 心にあふれる
美しい 生命の鼓動が！

二、空を映して ひろがる那須野原
流れる銀河は 秀衡街道
いにしえ人の 夢のつづき 紡ぎながら
この街に 生まれてよかった
この街に 住んでいてよかった
瞳 凝らせば 心にあふれる
新しい 生命の木霊が！
すばらしい未来のハーモニー

◆市のホームページで市歌の音声データをダウンロードすることができます。トップページの「市の概要」の中にある「市歌」からお入りください。

◆市歌のCDを1枚500円で販売しています。なお、各種団体には無料で配布しますのでお問い合わせください。

問い合わせ

政策推進課政策企画係

TEL (23) 8701

http://www.city.ohawara.tochigi.jp/



平成23年度

成人式

1月3日、湯津上地区では県内で一番早い成人式が行われました。8日には大田原・黒羽地区でそれぞれ開催。大田原地区461名、黒羽地区130名、湯津上地区42名が出席し、成人としての誓いを立て、20歳の門出を祝いました。



記念演奏
玉川 克さん

記念事業報告
平山雄大さん

司会進行
星 夏樹さん

記念品贈呈
小森美姫さん 代田直之さん

1月8日 大田原地区
(那須野が原ハーモニホール)



1月3日 湯津上地区(湯津上庁舎)

誓いのことば
熊坂真弓さん

目録贈呈
伊藤純平さん

司会進行
郡司 一さん

お礼のことば
館野翔太郎さん

記念品贈呈
墨谷弘樹さん

記念事業報告
郡司 大さん



1月8日 黒羽地区
(ピアートホール)

誓いのことば
松浦正之さん

目録贈呈
穴山陽一さん

お礼のことば
大森有紗さん

記念事業報告
井上 俊さん

司会進行
後藤智美さん

記念品贈呈
菊池 陵さん 梅原彩茄さん

『広報おおたわら』に掲載の写真をご希望の方は秘書課広報広聴係 TEL (23) 8700 までご連絡ください